

監視

じっと私を見つめる目がある
身を貫くような、ぴりりとした視線
逃げても逃げても
振り返れば、あの目

(確か何処かで見たことがある)

どうしてそんなに私を見つめるのか
それよりお前は誰なのだ
すると答えは返るのだ
「僕は君ではなかったか」

それじゃどうしたって
どうしたって逃げおおせない

(1979.11.)